



Phenova

Phenovaboard
フェノバボード

リフォーム用断熱パネル

フェノバボード R

住みながらできる

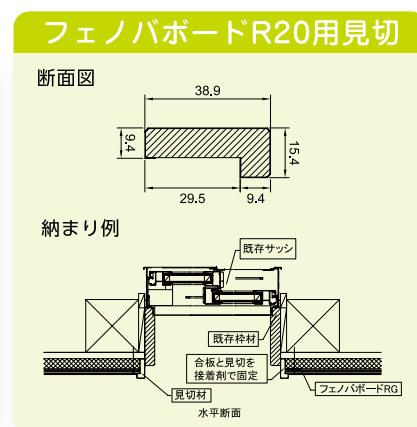
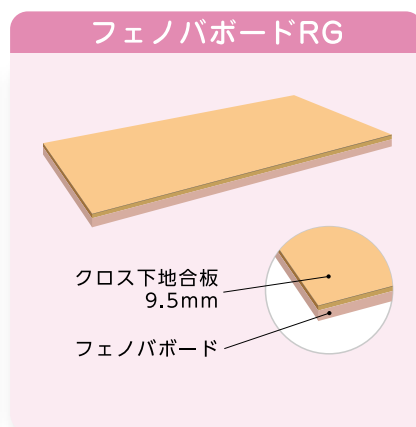
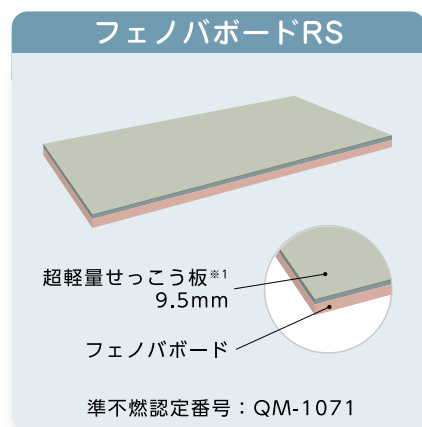
断熱 リフォーム



FUKUVI

商品規格

●フェノバボードR



呼 称	サイズ	厚み	コード	設計価格	重量	バラ出荷対応	熱抵抗値
フェノバボードR	3×6板 910×1820mm	29.5mm	JJ20RS	¥9,100/枚	9kg/枚	○*2 1枚単位	1.05㎡・K/W*3
			JJ20RG	¥13,500/枚	8kg/枚		
		39.5mm	JJ30RS	¥10,600/枚	10.2kg/枚		1.57㎡・K/W*3
			JJ30RG	¥14,300/枚	9.2kg/枚		

呼 称	サイズ	コード	色	設計価格	梱包内容	バラ出荷対応
フェノバボードR20用見切*4	29.5×2700mm	JJ30RM	ホワイト	¥2,900/本	10本	○ 1本単位

ご発注に関する注意事項 ●バラ出荷対応いたします。その際、フェノバボードR（あわせて4枚以下）、フェノバボードR20用見切とともに、バラ出荷手数料として¥5,000（税別）申し受けます。ただし、同日かつ同一の送り先に出荷する場合には、一方のバラ出荷手数料のみ適用されます。

⚠ 注意

- ※1 超軽量せっこう板の端部形状はベベルエッジとなります。
- ※2 フェノバボードRS20とRG20の混載で30枚梱包が可能です。フェノバボードRS30とRG30の混載で24枚梱包が可能です。
- ※3 フェノバボード単体の熱抵抗値となります。超軽量せっこう板やクロス下地合板は含まれておりません。
超軽量せっこう板の熱抵抗値は0.077 ㎡・K/W、クロス下地合板の熱抵抗値は0.06 ㎡・K/Wとなります。
- ※4 フェノバボードR30用の見切はラインナップにございません。
- ※5 立て掛けておくと製品に反りが生じますので、必ず平積みで保管してください。

●床下断熱用フリーカット品

呼 称	厚み	熱抵抗値
床下断熱用フリーカット品	45mm	2.3 (㎡・K) /W
	63mm	3.3 (㎡・K) /W

※必要に応じてフェノバボードの厚みを選んでください。

別売部材	呼 称	材質	コード	梱包内容
	ノンケミ専用アングル	PVC	NCARCA	30本
	断熱材カッター	ステンレス	DNZCTR	1本

フェノバボードの基本物性

項 目	単 位	物性値
密度	kg/m³	25以上
熱伝導率	W/(m・K)	0.019以下
圧縮強度	N/cm²	10以上

項 目	単 位	物性値
曲げ強さ	N/cm²	15以上
制限酸素指数	%	33.5
透湿係数	ng/(m²・s・Pa)	60以下

※物性値はJIS A 9521の試験方法に基づく初期測定値であり、保証値ではありません。

●掲載の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。／●商品色は印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。 価格に消費税は含まれていません。



フクビ化学工業株式会社

本社／〒918-8585 福井市三十八社町33-66

東京 ☎(03)5742-6301 大阪 ☎(06)6386-6950 名古屋 ☎(052)855-2332

札幌 ☎(011)896-7500

宇都宮 ☎(028)636-3521

神奈川 ☎(03)5742-6301

静岡 ☎(052)855-2332

福岡 ☎(092)471-5800

岩手 ☎(019)673-8254

北関東 ☎(048)661-0400

新潟 ☎(048)661-0400

岡山 ☎(086)232-0601

鹿児島 ☎(092)471-5800

仙台 ☎(022)287-3471

千葉 ☎(03)5742-6301

北陸 ☎(0776)38-8010

広島 ☎(082)246-7211

沖縄 ☎090-1995-2980

2026年8月価格改定版

<https://www.fukuvi.co.jp>

MC244 2026.08 ©

壁 天井

リフォーム用断熱パネル フェノバボードR

「フェノバボードR」には、断熱性能に優れたフェノバボードと超軽量せっこう板を張り合わせた「フェノバボードRS」と、クロス下地合板を張り合わせた「フェノバボードRG」の2タイプあり、施工部位に応じて使い分けが可能です。

準不燃認定番号：QM-1071

※フェノバボードRSのみ

超軽量せっこう板

フェノバボード

※フェノバボードRS

床

床下断熱リフォーム工法

ご要望の多い、床材を剥がさずにできる工法です。

住みながら断熱リフォームできます。また、足元の断熱性能も向上します。

床には「床下断熱リフォーム工法」が最適です。

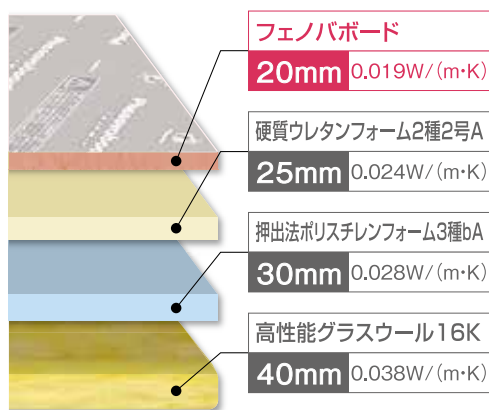
※こちらの工法では「フェノバボード・フェノバボードJ」を使用しています。

薄くても高い断熱性

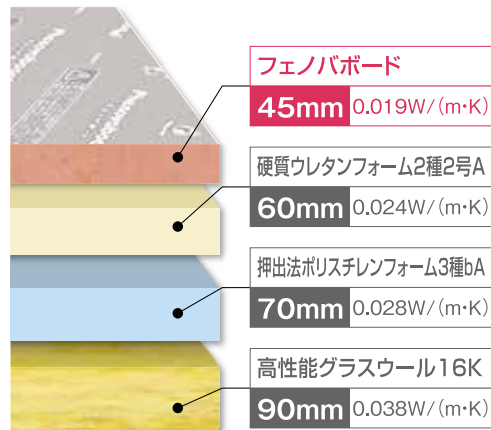
業界最高クラスの熱伝導率 $0.019\text{W}/(\text{m}\cdot\text{K})$ を持つフェノバボードにより断熱性能を向上させます。薄くても十分な断熱性能を持っているため断熱材の厚みを抑えることができます。

●同じ断熱性を得るための各断熱材の厚さ比較

フェノバボード R

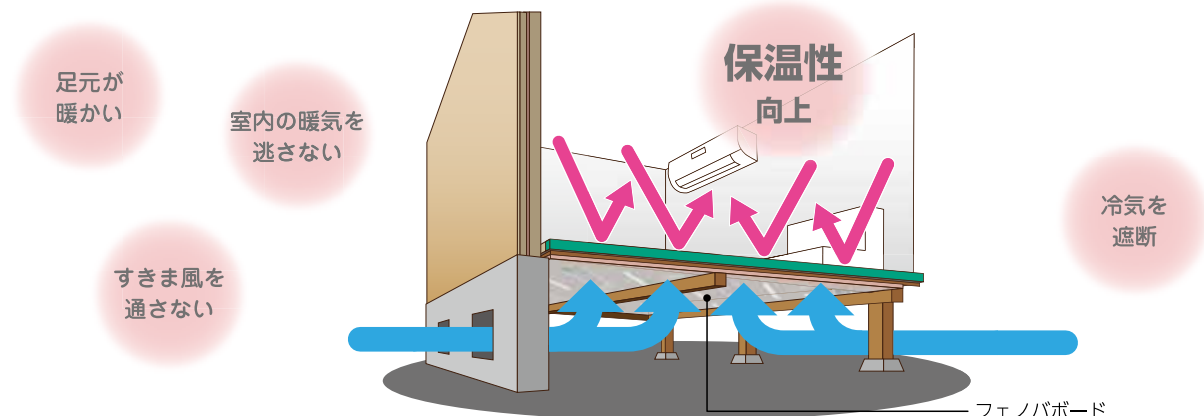


床下断熱リフォーム



※フェノバボード 20mm、45mm との比較 ※断熱材は 5mm 単位で比較

床下断熱リフォーム工法 床



特長

1 確かな断熱効果

フェノバボード床下断熱リフォーム施工後の部屋と未施工の部屋で床面の温度比較を行いました。

既存床の仕様

- フローリング ● 大引、根太
- 押出法ポリスチレンフォーム3種bA 25mm

外気温

● 12.1℃

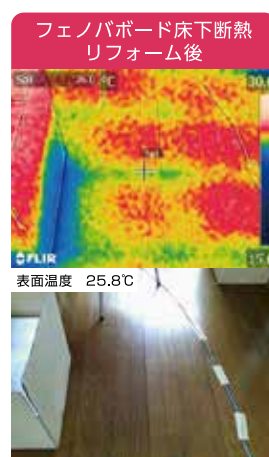
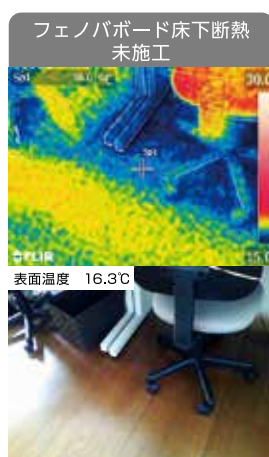
室温

● 未施工23.8℃ ● 施工済26.7℃

※値はあくまで測定値であり保証値ではありません。

リフォーム後の床仕様

- フェノバボード 45mm

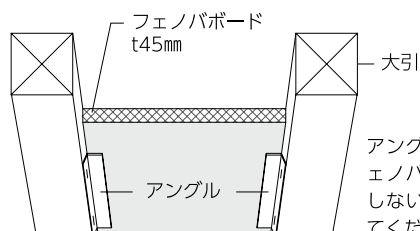


特長

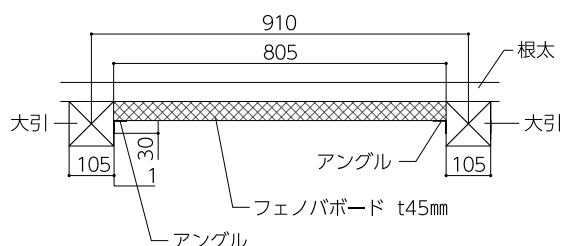
2 カンタン施工

床板を剥がさず施工可能なため、住まいながらの断熱リフォームが可能。

施工方法は、大引間にフェノバボードをアングル等で固定していくカンタン施工。



アングルの位置はフェノバボードが落下しない位置に固定してください。



フェノバードR 壁 天井

特長

1 確かな断熱効果

フェノバード R20 施工後の部屋と未施工の部屋で温度比較を行いました。
既存壁にフェノバード R を張り付けるだけで表面温度で約4℃、体感温度で約2℃の差が出ることが分かります。

既存壁の仕様

- 住宅用グラスウール24K 25mm
- せっこうボード 9.5mm

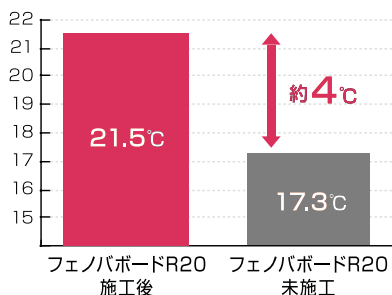
外気温

- 10.1℃

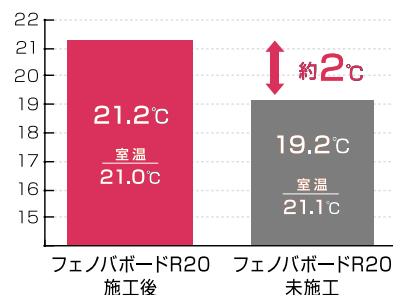
施工後の壁の仕様

- フェノバードR20

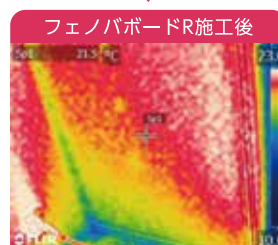
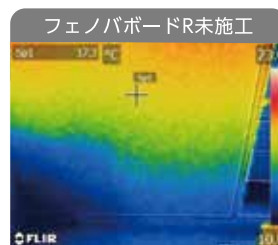
表面温度



体感温度



※値はあくまで測定値であり保証値ではありません。

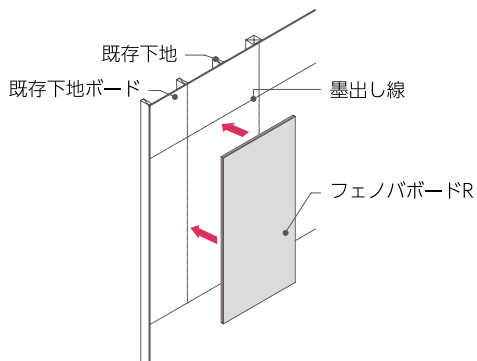


特長

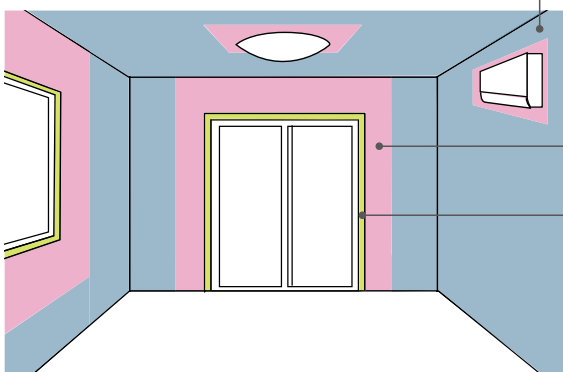
2 優れた施工性

既存の壁や天井に「フェノバード R」を張り付けるだけの簡単施工で、住みながら断熱リフォームをすることができます。
フェノバード R に使用しているせっこう板は、施工性を考慮し、通常のせっこうボードよりも約 25% も軽い超軽量せっこう板を使用しています。持ち運びが楽で、天井面の施工も行いやすくなります。
重量物取り付け箇所や開口部まわりなどについては、部位に応じた専用品をご用意しています。

〔壁面 張り付け例〕



〔施工部位イメージ〕



フェノバードRS

フェノバードと超軽量せっこう板の張り合わせ品です。



フェノバードRG

フェノバードとクロス下地合板の張り合わせ品です。エアコンや照明、カーテンレール等の重量物の取り付け箇所に使用します。



フェノバードR20用見切

開口部まわりや小口面の露出を防止する専用見切です。



※施工についての詳細は、別途施工説明書をご確認ください。

施工説明書はHPよりご覧いただけます。

・フェノバードR 施工要領書

・フェノバードR RC造りフォーム接着工法 施工要領書

住みながらできる断熱リフォーム

既存の壁や天井、床を壊さずに室内側や床下から張り付けるだけで、居室の断熱性能・省エネを向上できます。ヒートショック・疾病リスクの低減にも貢献します。

壁・天井には「フェノバード R」、床には「床下断熱リフォーム工法」が最適です。

「断熱リフォーム」のメリット

断熱とは、文字通り「熱」を「断」つということで、天井や床、壁から伝わる冬の冷氣や夏の熱放射を遮る効果があり、快適で過ごしやすい住環境をつくる上で不可欠なものです。

断熱性能を高めることで、住まいの省エネ性もアップします。

快適



夏涼しく
冬暖かく過ごせる

断熱すると、熱が遮断されるので、外が暑くても家の中は涼しく、外が寒くても家の中は暖かいという、暑さ寒さをやわらげる快適な住まいが実現できます。断熱性能を高めることで、1年を通じてより温度変化の少ない快適な住まいになります。

健康



家の中の温度差が
小さくなる

冬暖房した部屋から寒いトイレや浴室に入ったとたん心筋梗塞や脳溢血で倒れるということがあります。これをヒートショックと呼びます。このように家の中の温度差は人の体に大きなストレスを与えるものです。断熱性能を高めることで、健康にもよい住まいになります。

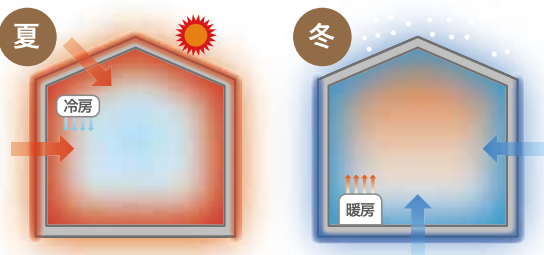
省エネ



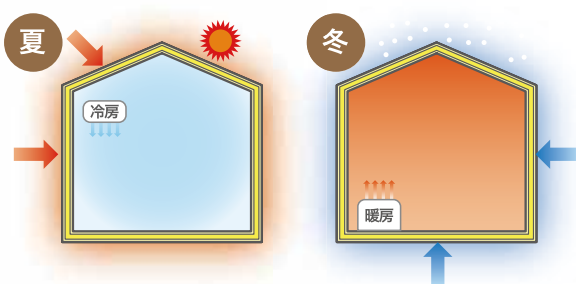
暖冷房効率上がる

しっかり断熱した家は、外に熱が逃げにくいので、暖房や冷房で使用するエネルギー量も少なくて済みます。その分暖冷房費も節約でき、CO₂削減にも貢献できる省エネ住宅になります。

断熱性能の低い家



断熱性能の高い家



※医療効果を保証するものではありません。